HiZ-GUNDAM ワーキンググループ申請書

ワーキンググループ名

HiZ-GUNDAM (High-z Gamma-ray bursts for Unraveling the Dark Ages Mission)

代表者

氏　名	米徳 大輔（よねとく だいすけ）
住　所	〒920-1192 石川県金沢市角間町 金沢大学 理工研究域 数物科学系
E-mail	yonetoku@astro.s.kanazawa-u.ac.jp
T E L	076 – 264 – 5672
F A X	076 – 264 – 6055

構成メンバー

■ **X 線・ガンマ線検出器**

河合誠之（東工大）、黒澤俊介（東北大）、郡司修一（山形大）、芹野素子（理研）、谷森達（京都大）、三原建弘（理研）、村上敏夫（金沢大）、山岡和貴（青山学院）、谷津陽一（東工大）、吉田篤正（青山学院）

■ **赤外線望遠鏡**

沖田博文（東北大）、川端弘治（広島大）、白籏麻衣（ISAS/JAXA）、津村耕司（ISAS/JAXA）、松浦周二（ISAS/JAXA）、柳澤顕史（国立天文台）、和田武彦（ISAS/JAXA）

■ **理論検討**

浅野勝晃（東工大）、井岡邦仁（高エネ研）、井上進（宇宙線研）、川中宣太（高エネ研）、諏訪雄大（京都大）、高橋慶太郎（熊本大）、筒井亮（東京大）、當真賢二（大阪大）、戸谷友則（京都大）、長倉洋樹（京都大／早稲田大）、長滝重博（京都大）、中村卓史（京都大）、水田晃（高エネ研）、山崎了（青山学院）、横山順一（東京大）

■ **衛星システム検討**

坂井真一郎（ISAS/JAXA）

ミッションの概要・目的

宇宙最大の爆発「ガンマ線バースト」を用いて高赤方偏移観測のフロンティアを開拓する。大型望遠鏡と連携して、赤方偏移が z>7 の初期宇宙における宇宙再電離や重元素合成、星形成の歴史について解明する。